

のり海況速報 第9報 (29-9)

平成30年1月31日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 のり海況調査 1/26：内湾(ふさなみ) 1/25：内房北部(ふさなみ)
 関東・東海海況速報(1/25)、東京湾口海況図(1/25)
 自動観測ブイデータ(1/25, 26)
 モニタリングポスト(1/26：国交省関東地方整備局)

【水温・塩分の状況】

- ・内湾の表層水温は8.1～10.1℃、塩分は30.1～32.4でした(図1)。
- ・内房北部(浦賀水道2番ブイ調査点以北)の表層水温は9.9～12.0℃、塩分は32.7～33.4でした(図1)。
- ・富津地区のり漁場への、沖合水の強い波及はみられませんでした(図1, 2)。

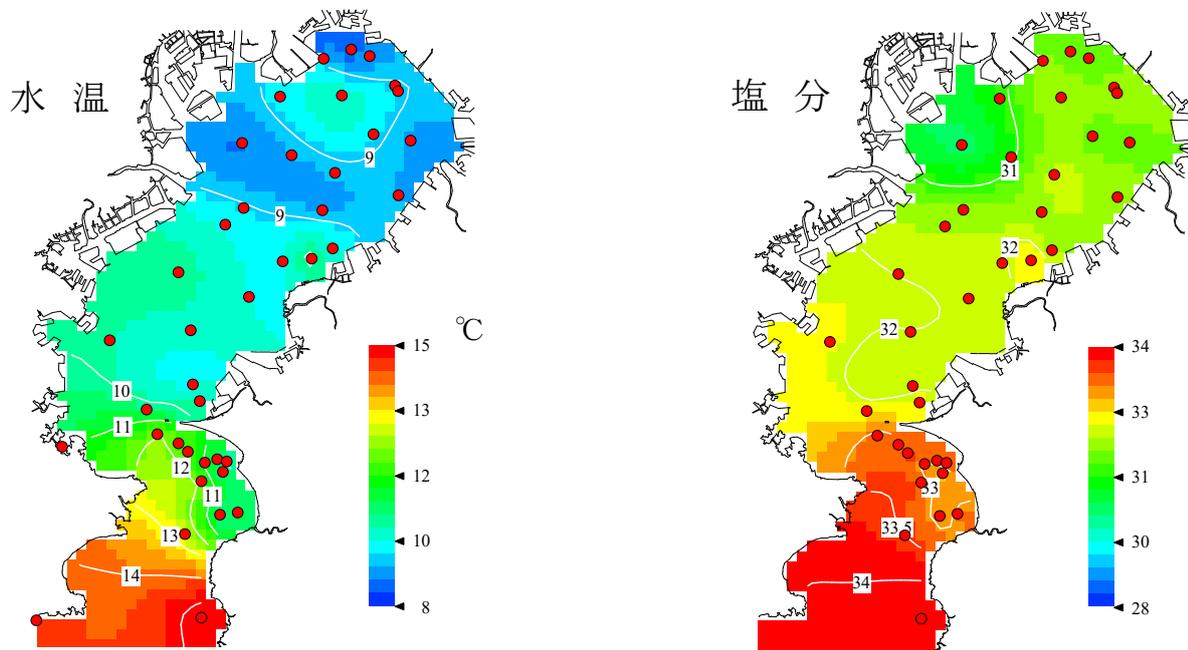


図1 表層の水温・塩分の分布(平成30年1月25, 26日)

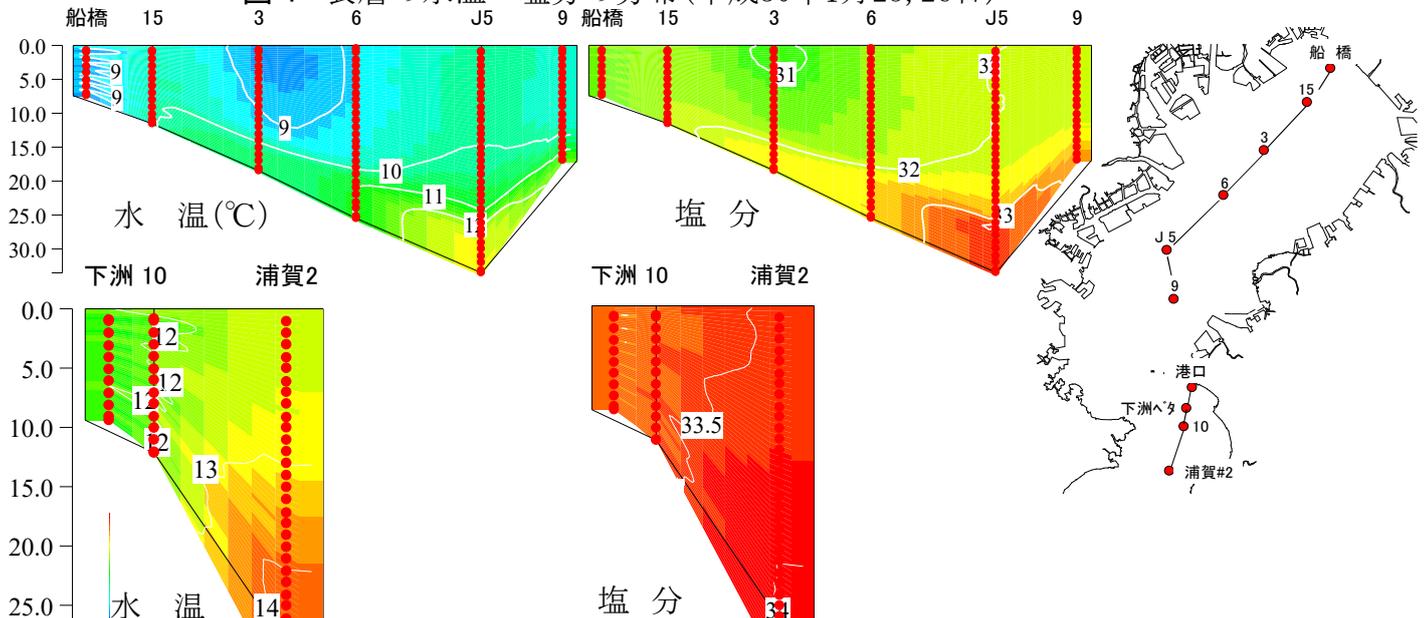


図2 調査ラインの水温・塩分の鉛直分布(平成30年1月25, 26日)
 (上：内湾、下：内房北部、右：調査ライン)

【赤潮・栄養塩の状況】

- 赤潮（酸素飽和度150%以上、透明度1.5 m以下、pH8.5以上）は見られませんでした。
- 内湾及び内房北部のプランクトン優占種は珪藻スケルトネマ、透明度は2.6～9.0 mでした。
- 内湾及び内房北部の栄養塩は窒素が165～942 $\mu\text{g/L}$ 、リンが7～24 $\mu\text{g/L}$ でした（図3）。
- のり漁場では、窒素は各地区とも高色調のノリの生産に必要なレベルを上回りました。リンは盤洲沖の一部で同レベルを下回り、他地区では同レベルを上回りました。

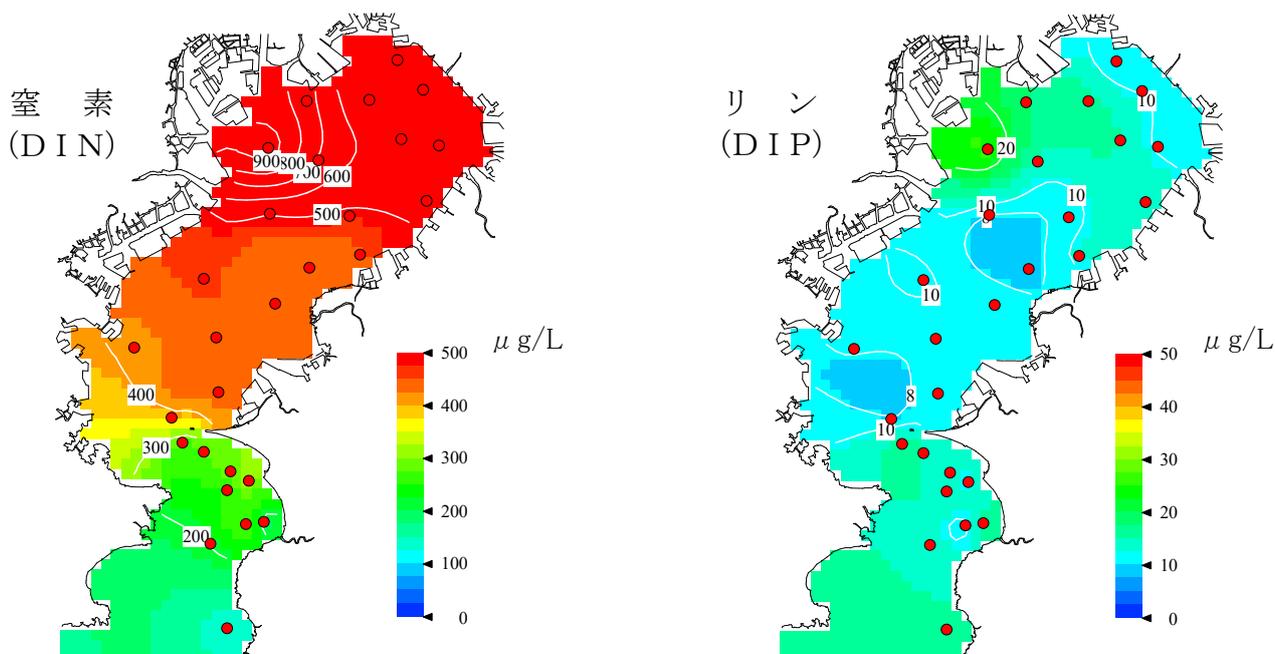


図3 表層の栄養塩濃度の分布（平成30年1月25、26日）

（参考）

高色調のノリの生産に必要なレベル	窒素110 $\mu\text{g/L}$	リン8 $\mu\text{g/L}$
ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル	窒素 90 $\mu\text{g/L}$	リン5 $\mu\text{g/L}$

川養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各川養殖場（三番瀬、盤洲北部、盤洲南部、富津岬北、富津岬南）について、5日先まで表層水温を予報します。パソコンまたは携帯の検索サイトで”川養殖場水温予報”で検索するか、下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン：http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯：http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html